

各 位

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 新潟支部
支部長 本間 則昭

令和5年度 貸与奨学生申請について

拝啓 時下ますますご健勝のことと拝察申し上げます。

令和5年度 貸与奨学生申請をされる方は、下記事項及び募集要項をお読みに
なり、必要事項をご記入の上、当会新潟支部奨学事業係までご送付ください。

敬具

記

1 貸付限度額

<修学期間1年につき25万円・最高100万円>

例	大 学	4年間の場合	最高100万円
	短期大学	2年間の場合	最高 50万円
	高等専門学校（4年生以上）の場合	最高 50万円	
	専修学校・専門課程2年間の場合	最高 50万円	
	大学院2年間の場合	最高 50万円	

※専修学校一般課程・各種学校・無許可校・外国の法律に準拠した学校・文部科学省の所
管に属さない大学校などは対象外です。

2 今回提出いただく書類

- (1) 奨学生申請書
- (2) 貸与奨学生付属調査票
- (3) 連帯保証人の収入に関する証明書
(直近の所得証明書または源泉徴収票、コピー可)
- (4) 令和5年4月以降発行の在学証明書または入学手続完了証明書
※在学証明書がご準備できない方は、添付の入学手続完了証明書をご提出ください。
入学手続完了証明書と一緒に入学金及び授業料等の領収書（コピー可）もご提出願
います。

3 留意事項

- (1) 記入例を参考にもれなくご記入ください。
- (2) 申請者（奨学生）欄・保証人（保護者等）欄はそれぞれ自署捺印ください。
奨学生は認印で、保証人は実印でご捺印ください。
- (3) 本決定の際は、申請書と同じ印鑑で借用証書にご捺印ください。
- (4) 申し込み後に、都合により辞退される場合は至急ご連絡ください。

申請書類
送付先

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 新潟支部 奨学事業係
〒950-0087 新潟市中央区東大通 2-5-8 東大通野村ビル 8階
Tel 025-244-0025 Fax 025-244-8991

令和5年度 貸与奨学生を募集します

お子様の修学を「公益財団法人 日本教育公務員弘済会」が応援いたします。
本募集要項をご覧の上、ご応募ください。

令和5年度貸与奨学生募集要項

◆ 申込受付期間

令和5年2月1日（水）～

4月20日（木）必着

◆ 募集人数

60名（予定）

◆ 奨学生の資格

国公立の大学・大学院・短期大学・高等専門学校(第4学年以上)及び専修学校専門課程の学生で、学資金の支払が困難と認められる方。

※専修学校一般課程・各種学校・無許可校・外国の法律に準拠した学校・文部科学省の所管に属さない大学校などは対象外です。

◆ 貸与金額

修業期間1年につき25万円以内で、最高100万円を初年時に貸与いたします。

※一人の奨学生に対して、複数の方からの申請はできません。

◆ 利 息

無利息です。

※ただし、返還を延滞したときは延滞金が発生いたします。

◆ 返 還

返還の始期は卒業した年の12月とし、以後毎年12月に均等年賦で8年以内に口座振替により返還していただきます。(貸与金額100万円の場合は10年年賦まで可)

◆ 申請の手続きと必要書類

当会所定の交付申請用紙に必要事項を記入し、以下の書類を添付して当会新潟支部奨学事業係に提出してください。

①連帯保証人の収入に関する証明書

(直近の所得証明書または源泉徴収票、コピー可)

②令和5年4月以降発行の在学証明書(原本)または入学手続完了証明書(当会様式)

◆ 奨学生の決定と奨学金の送金

・4月下旬に開催する当会の教育振興事業選考委員会の議を経て、内定通知を連帯保証人宛に郵送します。その後、(公財)日教弘理事長が採用を決定し、本人に通知します。

・内定された方は以下の書類が必要となります。

①借用証書

②在学証明書(申請時に提出があれば不要)

③連帯保証人の印鑑登録証明書(発行から3か月以内の原本)

・奨学金は奨学生名義の口座に6月初旬に送金予定です。

◆ 成果報告書の提出

奨学生は学校卒業後、速やかに卒業論文概要または学習成果報告及び奨学金の主な使途を報告していただきます。

申請書類請求
及 び
お問い合わせ

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 新潟支部 奨学事業係

〒950-0087 新潟市中央区東大通2-5-8 東大通野村ビル8階

Tel 025-244-0025 Fax 025-244-8991

◆当支部ホームページからダウンロードできます

新潟教弘

検索

※	決 定 番 号						
※	決 定 年 月 日	令 和	年	月	日		

奨学生申請書

令和 年 月 日

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 理事長様

奨学事業に関する諸規程に基づく奨学生として奨学金を貸与くださるよう、申請します。

また、下記「個人情報の取扱いについて」の事項を確認し承しました。

この申請書に記載されている個人情報は、当会の貸与奨学金事業のためにのみ利用し、その他の目的に利用することはありません。ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報が委託先（弁護士等）に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。

申請者 (奨学生)	フリガナ						性 別	生 年 月 日	
	氏 名	(自署) 印					男・女	昭和 平成	年 月 日 (満 歳)
	奨学生住所	〒					携 帯 電 話		
	学校名	大学院・大 学 短 大・高 専 専 門・その他		課 程 学 部 学 科	学 年	令和 年 月 入学 令和 年 月 卒業見込 修学年数 () 年間			
貸与申請金額	辛	フリガナ	銀行 支店						
		振込先 (奨学生)	口座 番 号	普	※右づめでご記入ください		フリガナ	名義人	
		※振込先は奨学生名義の口座とします							
返 還 方 法	期 間		金 額						
	令和 年から令和 年まで 回		円 (最終回に限り 円)						
志望事由 (本貸与奨学金を利用する主な理由) を申請者本人がお書きください。									
備考									

上記の申請について、連帯保証人として同意します。

連帯保証人 (保護者等)	フリガナ				続 柄	性 別	生 年 月 日	
	氏 名	(自署) 実印				男・女	昭和 平成	年 月 日 (満 歳)
	現住所	〒			自宅 () 携帯電話 ()			
	勤務先	名称	〒			TEL ()		

- (注) 1. 奨学生と連帯保証人（保護者等）がそれぞれ自署し、印鑑（シャチハタ印等の自動印やゴム印は不可）はそれぞれ別の印鑑を使用してください。なお連帯保証人の印鑑は、印鑑登録証明書の実印を押印してください。
2. 貸与決定後、貸与奨学生採用決定兼送金通知書を発送し同時に上記送金先への送金手続きをとります。
3. 返還方法は卒業見込の年から、原則として10年以内（貸与金額100万円借用者に限定し、それ以外は8年以内）の年賦償還です。ただし、毎回の返還額は3万円以上の均等割額で、端数が生じたときは最終回の返還額に付加してご記入ください。

※	支 部 記 載 欄	公益財団法人 日本教育公務員弘済会理事長 様 令和 年 月 日 (支部名) (支部長名) 印 上記の者を、奨学生として推薦します。 ☐ 規程第2条の奨学生の資格（学校基準）を満たしていることを確認しました。	
	添付書類	☐ 在学証明書 ☐ 付属調査票 ☐ 奨学金借用証書 ☐ 入学手続完了証明書 ☐ 収入に関する証明書 ☐ 印鑑登録証明書	

※印欄は記入しないでください。

※ 申請番号

令和 年 月 日

以下の記載事項に相違ありません。

※就学者・家庭事情等の状況は申請年の4月1日時点の状況をご記入ください。

人 ※下記項目に記入する人数と一致させてください。

上記以外に奨学金の貸与を必要とする家庭事情等があれば記入してください。

万円(年間))

以前に当会より本人及び兄弟姉妹が貸与を受けて (いる ・ いない) いる場合 (氏名)

この調査票に記載されている個人情報、当会の貸与奨学金事業のためにのみ利用し、その他の目的に使用することはありません。

申請番号

調査票の記入に当たって

- 奨学生申請者の方は、各欄の項目に示している内容にしたがって必要事項を記入してください。ただし、「◇」が付いている欄は、該当する箇所を「○」で囲んでください。
- 記入間違いをしたときは、二重線で消し訂正してください。

「同一生計の家族」の欄

- 奨学生申請者と生計を一にする家族全員を記入してください。
- 「続柄」は奨学生からみた関係で記入してください。
- 世帯人員は同居・別居を問わず申請者と生計を一にする人です。祖父母や兄弟姉妹(就学者以外)は世帯主の被扶養者に認定(所得税法上、もしくは(国民)健康保険法上)されている人のみ、「就学者を除く家族」欄に記入してください。
- 未就学者(乳幼児含む)は「就学者を除く家族」欄に記入してください。
- 就学者は「就学者」の欄に記入してください。
「就学者」とは、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、高等専門学校、専修学校(高等課程・専門課程)、短期大学、大学、大学院に在学する人です。
(注意) 専修学校の一般課程、各種学校(予備校等)、語学学校など上記以外の学校に在学する人は、「その他」の欄に記入してください。特別支援学校は在学する部(小・中・高)に「○」をしてください。

「収入・所得金額」の欄

- 同一の人で複数(給与収入と年金等)の収入源があるときは、該当する箇所すべてに金額を記入してください。
- 父母及び連帯保証人の昨年1月から12月までの年間収入・所得金額を「収入証明書(源泉徴収票、所得証明書等)」記載の数字より1万円未満を切り捨てて記入してください。
- 祖父母・兄弟姉妹の収入の記入は不要です(ただし、祖父母・兄弟姉妹が連帯保証人の場合は記入してください)。

<収入・所得の種類の分類について>

収入・所得の種類	具体例	収入証明書	金額記入方法
給与収入	給与(賞与含む)、役員報酬	源泉徴収票、確定申告書、所得証明書	収入・支払金額(控除前の金額)を記入してください
年金等収入	年金(恩給・老齢・遺族年金)	源泉徴収票、年金振込通知書	収入・支払金額(控除前の金額)を記入してください
	傷病手当金	傷病手当金通知書	
	失業給付金	雇用保険受給資格者証	
	生活保護法による扶助費	保護決定通知書(受給金額が記載されているもの)	
事業所得	農業漁業林業、小売業、自由業等、自ら事業を営んで得る収入	確定申告書、所得証明書	控除後の所得金額(売上から経費を差し引いた金額)を記入してください

- 上記以外の収入は「収入所得金額」に含めません。例えば、退職金、保険金、資産の譲渡による所得のようにそのとき限りの性質を持つ収入や、不動産、利子、配当収入も記入は不要です。
- 所得金額がマイナス(赤字)の場合は「0」として扱ってください(プラスの所得・収入と相殺はできません)。
- 昨年度途中で就職・転職(開業・転業等を含む)した場合や、本年度に新たに就職した場合は、申請時現在の月収及び賞与等、失業中の人は失業給付金受給についての証明書を参考にして、1年間分を推算してください。

「家庭事情」の欄

- 下記の事項に該当する家庭事情がある場合は、選考時に考慮しますので記入してください。

- ① 母子・父子世帯。
- ② 主たる家計支持者(主に家計を支えている者。一般的には家族内で最も収入が高い者を指します)が単身赴任。
- ③ 障がいのある人(障害者手帳・戦傷病者手帳の交付を受けている人、「身体障害者福祉法別表」の範囲の身体上に障がいがあることが明らかな人、公害疾病の認定を受けた人、精神衛生鑑定医等の判定によって知的障がいがあることが明らかな人、精神上の障がいがあることを医師等が証明できる人、介護されなければ自分で排泄ができない人等)が同一生計の家族にいる場合の人数。
- ④ 申請時現在において、6ヶ月以上の期間にわたって療養中の人又は療養を必要とする人が同一生計の家族にいる場合の人数。また、1年間に支出する医療費、介護サービスの見込負担金額。
ただし、健康保険等により医療給付を受けた金額または損害補償等により補填された金額については除く。

- その他、奨学金の貸与を必要とする事情があれば記入してください。

【注意事項】

- ・虚偽の記載があった場合は、奨学金の貸与を取り消します。
- ・記載内容に不備や不足箇所があった場合は、当会で修正・付記させていただく場合があります。

(様式3)

入学手続完了証明書

令和 年 月 日

公益財団法人日本教育公務員弘済会理事長 様

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 _____ 支部

支 部 長 _____ 印

下記のとおり 手続きの完了していることを認めます。

記

1. 奨学生

氏 名 _____

学校名 _____

_____ 学部 _____ 学科

2. 保護者等

氏 名 _____

3. 学費等納入状況

納入年月日 令和 年 月 日

入学金 円

授業料 円

その他 _____ 円

合 計 円

※上記3を証明する入学金及び授業料等の領収書(コピー可)と併せてご提出願います。

奨学生申請書記入例

- 記入には、黒のボールペンを使用してください。
- 氏名と印は、**奨学生(債務者)・保護者等(連帯保証人)**それぞれが**自署、押印**してください。
- 記入事項を訂正するときは、誤った部分を二本線で消して、訂正印を押し、上部に正しい事項を記入してください。

申請書の作成年月日を記入してください。

必ず奨学生が自署・押印してください。
保証人と同一筆跡と判断した場合は貸与を取り消す可能性もあります。

4月1日時点の学年を記入してください。
4月以前に記入の場合、
入学前であれば1学年、
在学中であれば進級後の学年を記入ください。

返還開始年は卒業見込年と合わせてください。
返還回数は100万円借用者は10回以内、
それ以外の借用者は8回以内です。

捺印を奨学生・保証人共に押印してください。

＜振込先がゆうちょ銀行の場合＞
ゆうちょ銀行の支店名は3桁の漢数字、口座番号は7桁の数字となりますのでご注意ください。

(例)普通預金の場合
・支店名・・・「記号」の2～3桁目の数字の最後に「8」を付けます。
・口座番号・・・番号の最後の「1」をとります。

記号 10440 番号 12345671
 ↓ ↓
支店名 〇四八 1234567

※上記に当てはまらない場合はゆうちょ銀行にお問合せください。

＜振込先がゆうちょ銀行以外の場合＞
口座の種類は「普通口座」をお願いいたします。

＜返還例＞

	8回	10回
100万円	13万円/年 (最終国のみ9万円)	10万円/年
75万円	10万円/年 (最終国のみ8万円)	
50万円	6万円/年 (最終国のみ4万円)	
25万円	3万円/年 (最終国のみ4万円)	

必ず連帯保証人が自署・押印してください。
印鑑は印鑑登録証明書と同じ印鑑を押印してください。

現住所は印鑑登録証明書の記載住所又は今後郵送物が届く住所を記入してください。

記入例

※	決定番号					
※	決定年月日	令和	年	月	日	

奨学生申請書

令和 5年 4月 1日

公益財団法人 日本教育公務員弘済会 理事長様

奨学事業に関する諸規程に基づく奨学生として奨学金を貸与くださるよう、申請します。
また、下記「個人情報の取扱いについて」の事項を確認し了承しました。

この申請書に記載されている個人情報(当会の貸与奨学金事業のためにのみ利用し、その他の目的に利用することはありません。ご記入いただいた情報及びあなたの奨学金に関する情報は、奨学金業務のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報が委託先(弁護士等)に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。

フリガナ	キョウコウ	タロウ	性別	生年月日
氏名	(自署) 教弘 太郎		男・女	昭和 16年 10月 1日(満18歳)
〒151-0051	奨学生住所 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-X-X		携帯電話	090-0000-X-X-X
学校名	教弘 大学院・大学	文 課程 学部 1 学年	令和 5年 4月 入学	令和 9年 3月 卒業見込
	短大・高専	専 門・その他 学科	修学年数(4)年間	
貸与申請金額	¥1,000,000	振込先(奨学生)	ゆうちょ 銀行	〇一八 支店
		口座番号	※右づめでご記入ください	フリガナ キョウコウ タロウ
			1 2 3 4 X X X	名義人 教弘 太郎
				※振込先は奨学生名義の口座とします
返還方法	期 間	金 額		
	令和 9年から令和 18年まで 10回	毎回 100,000 円(最終回に限り 100,000 円)		
志望事由(本貸与奨学金を利用する主な理由)を申請者本人が書きます。 親元を離れての一人暮らしに加えて私立大学に通うため生活費と授業料がかかります。 奨学金制度を利用して家計を助けるために申請します。				
備考				

上記の申請について、連帯保証人として同意します。

フリガナ	キョウコウ	タイチ	続柄	性別	生年月日
氏名	(自署) 教弘 太一		男・女	昭和 47年 7月 8日(満50歳)	
〒060-0061	現住所 北海道札幌市中央区南1条西X-X-X		自宅	011(111)XXXX	
			携帯電話	090(111)XXXX	
勤務先	公益財団法人 日本教育公務員弘済会				
住所	〒060-0061 北海道札幌市中央区南1条西X-X-X				
	TEL 011(222)XXXX				

- (注) 1. 奨学生と連帯保証人(保護者等)がそれぞれ自署し、印鑑(シャチハタ印等の自動印やゴム印は不可)はそれぞれ別の印鑑を使用してください。なお連帯保証人の印鑑は、印鑑登録証明書の実印を押印してください。
2. 貸与決定後、貸与奨学生採用決定兼送金通知書を発送し同時に上記送金先への送金手続きをとります。
3. 返還方法は卒業見込の年から、原則として10年以内(貸与金額100万円借用者に限定し、それ以外は8年以内)の年賦償還です。ただし、毎回の返還額は3万円以上の均等割額で、端数が生じたときは最終回の返還額に付加してご記入ください。

※	公益財団法人 日本教育公務員弘済会理事長 様	令和 年 月 日
支 部	(支部名)	
記 載 欄	(支部長名)	印
	上記の者を、奨学生として推薦します。 ☐ 規程第2条の奨学生の資格(学校基準)を満たしていることを確認しました。	
添付書類	☐ 在学証明書 ☐ 付属調査票 ☐ 奨学金借用証書 ☐ 入学手続完了証明書 ☐ 収入に関する証明書 ☐ 印鑑登録証明書	

※印欄は記入しないでください。

※ 申請番号

貸与奨学生付属調査票記入例

- 記入には、黒のボールペンを使用してください。
- 記入事項を訂正するときは、誤った箇所を二重線で消し、上部に正しい事項を記入してください。

付属調査票の作成年月日を記入してください。

「同一生計家族人数」と「記入人数」は一致させてください。

世帯人数は同居・別居を問わず申請者と生計を一つにする人数を記入してください。

収入・所得は父母の金額を記入してください(詳しい記入方法は「調査票の記入に当たって」をご覧ください)。

祖父母や就学していない兄弟姉妹は、世帯主の被扶養者に認定(所得税法上、もしくは(国民)健康保険法上)されている人のみ記入してください。

申請者本人と兄弟姉妹の就学状況を記入してください。

世帯人数に含まれる者のうち該当する家庭事情があれば記入してください。

他団体からの奨学金の借り受け状況を記入してください。

本人及び兄弟姉妹の日教弘奨学金の借り受け状況を記入してください。

(様式4)

記入例

貸与奨学生付属調査票

令和 4 年 4 月 1 日

公益財団法人日本教育公務員弘済会 理事長 様
以下の記載事項に相違ありません。

申請者	氏 名	教弘 太郎
連帯保証人	氏 名	教弘 太一

※就学者・家庭事情等の状況は申請年の4月1日時点の状況をご記入ください。

同一生計の家族及びその収入・所得に関する調査

記入人数 5 人 ※下記項目に記入する人数と一致させてください。

世帯主を除く家族の氏名・続柄等	続柄	氏 名	年齢	収入・所得金額(年間)		
				給与収入 (年間収入(支払)金額)	年金等収入 (年間収入(支払)金額)	事業所得 (確定申告の所得金額)
父	教弘 太一	50	678 万円	万円	万円	
母	教弘 佳子	40	814 万円	万円	万円	
祖母	教弘 花子	83				

※収入・所得は生計を(原則)父の金額を1万円単位で記入してください。
祖父母、兄弟姉妹の金額は不要です。ただし、連帯保証人が父母以外の場合はその者の金額と父母(高い収入の方1名)の金額を記入してください。
※祖父母や兄弟姉妹は、世帯主の被扶養者に認定(所得税法上、もしくは(国民)健康保険法上)されている人のみ記入してください。

就学者の氏名・続柄等	続柄	氏 名	年齢	○就学先	○進学状況
本人	教弘 太郎	18	国公立・私立	大学院・大学・短大・高等・専門・その他	自宅・自宅外
妹	教弘 裕子	16	国公立・私立	小・中・高・高等・専修美術・専修音楽・短大・大学・大学院・その他	自宅・自宅外
			国公立・私立	小・中・高・高等・専修美術・専修音楽・短大・大学・大学院・その他	自宅・自宅外
			国公立・私立	小・中・高・高等・専修美術・専修音楽・短大・大学・大学院・その他	自宅・自宅外
			国公立・私立	小・中・高・高等・専修美術・専修音楽・短大・大学・大学院・その他	自宅・自宅外

下記の事項に該当する場合は、□にチェックを入れてください。内は続柄・人数・金額を記入してください。

☐ 母子又は父子世帯である

☐ 主たる家計支持者(父母等)が早逝している 続柄 []

☐ 同一生計の家族に障がいのある者がいる < > 人・続柄 []

☐ 同一生計の家族に長期療養を必要とする者がいる < > 人・続柄 [] 見込負担額 < > 万円(年間)

上記以外に奨学金の貸与を必要とする家庭事情等があれば記入してください。

他団体からの奨学金の借り受け状況に関する調査

当会以外の団体から奨学金を受けて (☒) いる場合 (団体名) 日本奨学金団体 金額 200 万円(年間)

本人及び兄弟姉妹の借り受け状況に関する調査

以前に当会より本人及び兄弟姉妹が貸与奨学金を受けて (☒) いる場合 (氏名) []

この調査票に記載されている個人情報、当会の貸与奨学金事業のためにのみ利用し、その他の目的に使用することはありません。

申請番号